

W

学校だより

姫小通信

妙高市立姫川原小学校

第3号

平成24年6月15日

電話72-2409

メール himegawa@ac.city.myoko.niigata.jp HP <http://azalea.ac.city.myoko.niigata.jp/himega-s/>



ちょっとひと休み

校長室の中にあつたソファのの一つを廊下に出してみた。その隣には本棚を置き、家から持ってきた本の他、手軽に読める本を司書さんに選んでもらった。最初戸惑いがちな子どもたちも、最近では座るところがないと、校長室のソファにも座って本を読むようになってきた。

校長室を訪ねてくるのは、低・中学年に多い。本を読む者。おしゃべりをする者。隠れさせてと言ひ、すぐ出て行く者。中には山の写真を見せてと、私のパソコン内の画像を食い入るように興味を示す者と、さまざまだ。「疲れたく少し休ませてください」というのは、過密スケジュールの高学年だ。

校長室には、「勉強が分らないときはいつでもどうぞ!」と言つてあるが、勉強より疲れた体や頭を休ませに來たいのであろう。みんなにとつての魅力は、教室にはないソファに座りたいのかもしれない。

あいさつ運動の成果か、全校の子どもたちが、校長室と職員室に、朝と帰りの挨拶を必ず言ひに寄つてくれる。一瞬の「お休みどころ」となつた廊下のソファや校長室。それで、元氣になればともうれし。

清掃が終わり、ソファに腰をかける一年生の影がガラス越しに見えた。耳を澄ませると、「よし、行くか」と、五限目へ気持ちを切り替える声がある。その間わずか数秒である。名付けて五秒間チャージ。自分に言ひ聞かせているその声が実にかわいい。子どもたちへの充電効果を見守りたい。

戦い終えて

さわやか笑顔

青空に届いた

子どもたちの願い

六月二日、さわやかな風が流れる青空の下、姫川原地区合同の運動会が開かれました。例年より一週間遅らせましたが、絶好の運動会日和となりました。

コミュニティ、PTA、体育協会、スポーツ少年団、壮年会、保育園の共催として、各団体からは準備に向けた会合への参加をはじめ、全面的に協力いただけましたことに、心より感謝申し上げます。

先輩から後輩へ、学校の自慢や伝統を伝え教えながら育む愛校心は、この大運動会が大きなチャンスだと考えました。それは、練習を重ねる中で、団長をはじめ応援団の姿、鼓笛隊の楽器やドラムメジャーの姿、低学年にとって、高学年の姿や動きが「あこがれ」の存在になっていたからです。鼓笛隊演奏がなぜ全校なのかと、子どもは疑問に思いました。それが当たり前だと思っているからです。低学年のダンスは、演奏を大きく盛り上げてくれました。小さな体を大きく動かしながらの一生懸命な姿は感動を与えました。フラッグの三年、鍵盤ハーモニカの四年と役割が分かれ、一つ一つ階段を登るように、成長を実感していける全校体制の鼓笛隊演奏は、姫川原小学校にとって大切な伝統です。練習は大変だけど、全校心を一つに取り組むからこそ、大きな教育効果が生まれると実感した運動会でした。

地域と共に大運動会

子どもたちの

作文シートから

■お母さんと優勝カップをもらったことが一番うれしかったです。(二年生)

■練習の時一番だったリレーが、本番で一位になって、とってもびっくりしました。(二年生)

■ともだちに、ちゃんとバトンをわたせてうれしかったです。高学年がみんなをこしていいってくれてよかったです。(二年生)

■保育園の妹が、踊りを泣きながら踊っていました。がんばったと思います。(三年生)

■一番大変だったつな引きは、手の皮がむけていたかったけど、全部たのしかったです。(三年生)

■運を天にまかせて走ったら、何と一位でした。すごくうれしかったです。(三年生)

■白組団長として大きな声を出せるようになったが、負けたけど、みんなが頑張ってくれてうれしかったです。(六年生)

■赤組団長として、すごく緊張し不安だったけど、みんなの張り切った応援や種目の頑張りで勇気や力が出ました。(六年生)



成長著しい1年生の動き



入りそうで入らない玉入れ



名勝負！ 白熱したつな引き



思いを一つに つないだ全校リレー



中学生も張り切って 天使の輪投げ



共に称え合う 全校を引っ張った高学年





学校の話題

六十市へ野菜の苗求め

2年生が、六・十市へ野菜の苗を購入しに出かけました。予算は500円です。スーパーやお店との違いを観察し、後半はグループ行動で実際に購入です。なすにも種類が多くびっくりしていました。行き交う人たちに「どこの学校」と声をかけられ、明るく「姫小です」と答える2年生でした。街なかサポートセンターや足湯の存在を知り、収穫が多い探検となりました。



全校におすそ分け！6年生のたこ焼きパーティ



運動会をがんばり終えたリーダーとしての6年生が、クラスのお楽しみ会として、たこ焼きパーティを開きました。4人で100個以上のたこ焼きを焼いたとか。それもそのはず。全校に振る舞ってくれたのです。最後は職人技の如く上達したと担任の先生の報告でした。串を上手に扱い、まん丸くたこ焼きを焼いている様子も写真から伺えることでしょう。ありがとう6年生。



田おこし、田植え、肥料撒き、頑張っています5年生

後援会長さんたちの指導を受け、5年生が「米づくり」に挑戦しています。学年の名前クローバーを生かし、「姫クローバー米」と名付けました。鍬をもつての田おこしから始まり、代かき、田植え、除草剤まきと、一通りの過程を学んでいます。

毎朝、田んぼに行き、生長具合を調べています。校舎の近くの田んぼを借りることができ、本当にありがたいことです。

